

統計メールニュース No.1900(2026.9.18)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

このアドレスは、配信専用です。このメッセージに返信しないようお願いいたします。

【本日の公表データ】

■消費者物価地域差指数－小売物価統計調査(構造編)(2025年(令和7年)結果)－

《結果概要》

2025年(令和7年)平均消費者物価地域差指数(全国平均=100)の「総合」を都道府県別にみると、東京都が104.2と最も高く、次いで神奈川県(103.3)などとなっており、小売物価統計調査(構造編)の調査を開始した2013年(平成25年)以降、13年連続で同様の傾向となっている。

一方、最も低いのは群馬県(96.2)で、次いで鹿児島県(96.4)などとなっている。

《結果詳細》

https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/pdf/g_2025.pdf

《小売物価統計調査(構造編)ホームページ》

<https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/gaiyou.html>

【お知らせ】

■本日「Statistical Handbook of Japan 2026」を刊行しました。

○「Statistical Handbook of Japan」は、統計を通じて我が国の最近の実情を分かりやすく紹介した英文の刊行物です。

人口、経済、社会、文化などの各分野について、統計表・グラフ・地図・写真を交えて解説しています。

<https://www.stat.go.jp/data/handbook/index.html>

□労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお願いします。

「気になる数々、答えて未来へ」(統計調査紹介ムービー)

<https://youtu.be/baaF8ScHjis>

□「社会人のためのデータサイエンス演習」受講者募集中!

令和8年10月13日(火)に開講するデータサイエンス・オンライン講座の受講者を募集中です。誰でも無料で学ぶことができます。

エクセルやRなどを用いて、ビジネス上の事例を想定した内容でデータ分析の手法を学ぶことができます。是非、ご登録ください。

<https://gacco.org/stat-japan2/>

配信先の変更・配信中止・パスワードの再発行など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関するQ&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp